



## FeatureSetApp サービス

この章では、DCNM Web サービスの、FeatureSetApp サービスに対応する API メソッドについて説明します。この API は、Cisco NX-OS Release 5.1(1) 以降を実行する Cisco Nexus 7000 シリーズ スイッチで使用可能です。

### FeatureSetApp サービスについて

フィーチャセットは、特定のフィーチャセットを実行する複数のコンポーネントのコレクションです。フィーチャセットの概念は、ユーザが特定のスイッチでサポートされている機能やプラグインやコンポーネントを使用しない場合のスイッチのオーバーロード（スイッチ メモリまたはパフォーマンス）を回避するために、Cisco NX-OS Release 5.1(1) で導入されました。API は次のカテゴリで定義されます。

1. Query または Get API : 永続的なデータベースからデータを照会します。
2. Enable または Disable API : フィーチャセット機能をイネーブルまたはディセーブルにします。

### disableFeatureSets

1 つまたは複数のネットワーク要素でフィーチャセット機能をディセーブルにします。1 つまたは複数のネットワーク要素の InstanceNameId を指定すると、それらのネットワーク要素で特定のフィーチャセット機能がディセーブルになります。

ValidationException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- neInstanceNameIdCol がヌルの場合。
- neInstanceNameIdCol に 1 つまたは複数のヌル要素が含まれている場合、またはこのコレクションが空であるか InstanceNameId タイプではない場合。
- featureSets コレクションにヌルの要素が含まれているか、収集が空であるか、または収集がタイプ FeatureSetType ではない場合。
- 渡された引数がヌルであるか、または引数が有効な FeatureSetType ではない場合。

#### パラメータ

opContext : 動作コンテキスト

neInstanceNameIdCol : ネットワーク要素の InstanceNameId のリスト

featureSets : フィーチャセットの機能名

#### 戻り値

void

## enableFeatureSets

1 つまたは複数のネットワーク要素でフィーチャセット機能をイネーブルにします。指定した 1 つまたは複数のネットワーク要素の InstanceNameId に対して、それらのネットワーク要素で特定のフィーチャセット機能がイネーブルになります。

ValidationException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- neInstanceNameIdCol がヌルの場合。
- neInstanceNameIdCol に 1 つまたは複数のヌル要素が含まれている場合、またはこのコレクションが空であるか InstanceNameId タイプではない場合。
- featureSets コレクションにヌルの要素が含まれているか、収集が空であるか、または収集がタイプ FeatureSetType ではない場合。
- 渡された引数がヌルであるか、または引数が有効な FeatureSetType ではない場合。

### パラメータ

opContext : 動作コンテキスト。

neInstanceNameIdCol : ネットワーク要素の InstanceNameId のリスト。

featureSets : フィーチャセットの機能名。

### 戻り値

InstanceNameId : CollectionInfo のインスタンス名 ID。

## getFeatureSetGlobalSettingForNetworkElements

Returns Feature : 特定のネットワーク要素リストのグローバル設定を設定します。指定したネットワーク要素のインスタンス名 ID リストに対して、FeatureSetGlobalSetting インスタンスのリストを戻します。

特定のコレクション情報に関して動作中の場合、コレクタを停止します。

ValidationException は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- neInstanceNameIdCol コレクションにヌルの要素が含まれている場合、またはこのコレクションが空であるか InstanceNameId タイプではない場合。
- 渡された引数がヌルの場合、または有効なネットワーク要素 InstanceNameId ではない場合。

### パラメータ

opContext : 動作コンテキスト

neInstanceNameIdCol : フィーチャセット グローバル設定が必要な 1 つまたは複数のネットワーク要素の InstanceNameId。

### 戻り値

戻されるリストには、FeatureSetGlobalSetting インスタンスのリストが含まれます。

# getStateOfFeatureSetsForNetworkElements

ネットワーク要素のリスト内でイネーブルかディセーブルかにかかわらず、特定のフィーチャセット機能の状態が戻されます。指定したネットワーク要素のインスタンス名 ID リストに対して、ブール値のリストのリストを戻します。

`ValidationException` は、次のいずれかの状況が発生した場合にスローされます。

- `neInstanceIdCol` がヌルの場合。
- `neInstanceIdCol` に 1 つまたは複数のヌル要素が含まれている場合、またはこのコレクションが空であるか `InstanceId` タイプではない場合。
- `featureSets` コレクションにヌルの要素が含まれているか、収集が空であるか、または収集がタイプ `FeatureSetType` ではない場合。
- 渡された引数がヌルであるか、または引数が有効な `FeatureSetType` ではない場合。

## パラメータ

`opContext` : 動作コンテキスト

`neInstanceIdCol` : ネットワーク要素の `InstanceId` のリスト

`featureSets` : フィーチャセットの機能名

## 戻り値

戻されるリストには、以下に示すブール インスタンスのリストが含まれます。

- `True` : 特定のネットワーク要素でフィーチャセット機能がイネーブルになっています。
- `False` : 特定のネットワーク要素でフィーチャセット機能がディセーブルになっています。

